

「BIM実地研修」実施要領

1 概要 BIM導入支援を促進し、担い手不足の建築業界における設計・施工の効率化と生産性向上を図るため、施工関係のBIMを活用していらっしゃる事業者様に講師をお願いし、BIM実地研修を開催します。BIMのメリットや活用事例等について、現場の生の声を聴くことができるとともに、BIMを活用している工事現場を併せてご覧いただける貴重な機会となっておりますので、ぜひご受講ください。

2 対象者 岐阜県内で建築業及び建築設備業に携わる実務担当者

3 受講料 無料（傷害事故等に係る保険への加入は参加者でご負担ください。）

4 開催日・会場等

開催日	募集人数	会場
令和6年12月16日（月）	25名	岐山高北舎改築建築工事 現場事務所 （岐阜市長良小山田2587-1）

5 研修カリキュラム（12:30に岐阜県庁に集合および受付）

時間	時間数	科目	講師	会場
13:25～13:30	5分	連絡事項	センター職員	岐山高北舎 改築建築工事 現場事務所
13:30～14:25	55分	工事施工者によるBIM活用事例等の紹介 （会社にBIMを導入した経緯や導入コスト、BIMを活用するメリット・デメリット、工事現場におけるBIM活用方法などを現場担当者の率直な意見と共に紹介します。）	大日本土木（株） 中村 光一 氏 村山 拓也 氏 播口 大典 氏	
14:25～14:35	10分	休憩・移動		
14:35～15:30	55分	BIMを活用した工事現場の見学 （BIMで検討した仮設の見学、施工状況確認が行えます。）	大日本土木（株） 中村 光一 氏 播口 大典 氏	岐山高北舎 改築建築工事 工事現場
研修時間数計	1時間50分			

※研修時間は、当日の進行状況により前後する場合があります。

6 その他

- 雨天等の悪天候の場合は、現場見学を中止する場合がございますのでご了承ください。
- 途中参加、退場は原則ご遠慮ください。
- 筆記用具を持参してください。
- 現場見学を行うため、服装は動きやすく万が一汚れても差し支えない服装をご着用ください。また、ヘルメットをご持参ください。
- 県庁よりマイクロバスに乗り合わせで移動します。なお、集合場所は後日お知らせします。現地には駐車場がありませんのでご協力願います。
- 本研修は建築・設備施工管理CPD制度の対象となるようプログラム認定申請を行います。
- 研修風景を撮影した写真を広報等に使用させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 研修後、BIM導入状況調査を実施する場合がありますので、調査に協力願います。

主催：岐阜県都市建築部公共建築課（ぎふ建築担い手育成支援センター）

〒503-0807 大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 409号室
TEL 0584-71-7360 FAX 0584-71-7361 E-mail: kenchikuninaite@govt.pref.gifu.jp